

ハンドボール

NO. 30

サレ(月)

Japan
Handball
Association



<input type="checkbox"/>	社会人
<input type="checkbox"/>	学生
<input type="checkbox"/>	高専
<input type="checkbox"/>	高体連
<input type="checkbox"/>	中体連
<input type="checkbox"/>	小学生
<input checked="" type="checkbox"/>	少年男子

<input checked="" type="checkbox"/>	全国大会
<input type="checkbox"/>	ブロック大会
<input type="checkbox"/>	都道府県大会

<input type="checkbox"/>	男子
<input type="checkbox"/>	女子

試合 番号	E-⑧
----------	-----

年月日	2023 年 10 月 9 日 (月)
大会名	特別国民体育大会 燃ゆる感動がこま国体 ハンドボール競技

公 式 記 録 用 紙

A 香川県										B 大阪府									
徳島県 鹿兒島県					市町村 霧島市					会場 霧島市立国分中央高等学校精華アリーナ					回戦 2回戦				
前半	A	B	最終 結果	A	B	第1 延長	A	B	第2 延長	A	B	7m加- 工点	A	B					
	13	14		35	34		2	2				7	6						
7m得点/総数		A 8/9		チームタイムアウト			チームタイムアウト			B 8/9		7m得点/総数							
				1	2	後	3	1	2	後	3								
				2556	2334			2403	1251	2907									

No.	香川県	G	W	2'	2'	D	DR	No.	大阪府	G	W	2'	2'	D	DR
1	久保 健太							1	中川 泰輔						
2	上野 航瑠	1						2	小門 聖昌	2					
3	高尾 勇羽	12						3	岡田 翔	3					
4	西川 暁生							4	市原 駿太	10					
5	佐藤 恭靖	2						5	上田 将太	1					
6	間島 魁琉	6						6	尾上 悠利	9		1	1		
7	松原 瑞樹							7	勝村 海生	7					
8	中嶋 優翔	6		1				8	村松 知樹	2	1				
9	太田 翔也	6						9	岡村 恭佑			1			
10	相山 波瑠	1						10	豊島 一						
11	川田 真吾	1						11	大熊 良輔						
12	清水 蒼空							12	鈴木 真紀						
監督A	田中 潤							監督A	徳永 昌亮						
役員B	藤澤 昂太							役員B	天野 文太						
役員C	四宮 涼楓							役員C	西山 尚良						

A		チーム役員A署名		B
特記事項				

レフェリー	萩原 佳明	清水 健太		
TD	松尾 俊彦	石崎 章弘		
MO	松尾 俊彦			

得点(G),警告(W),退場(2),失格(D),報告書付き失格(DR)特記事項に報告書として内容を記入

特別国民体育大会 燃ゆる感動かごしま国体 ハンドボール競技 試合結果・戦評報告書

競技日	10月 9日 (月)	試合番号	E-⑥	回戦	2回戦
種別	少年男子	会場	霧島市立国分中央高等学校精華アリーナ		

Aチーム名			Bチーム名		
香川県			大阪府		
得点合計	小計		小計	得点合計	
35	13	前半	14	34	
	13	後半	12		
	1	第1延長前半	2		
	1	第1延長後半	0		
		第2延長前半			
		第2延長後半			
	7	7mTC	6		

戦評						
<p>香川のスローオフで始まったこの試合、序盤は両チーム速攻での攻めが繰り広げられたが、なかなか点数がきまらない状況であった。しかし、前半2分に大阪⑥尾上が退場。その間に香川⑩太田が先制点をとる。その後、お互い1点ずつ得点を取ったところで大阪府が4連続得点。香川県を突き放す。大阪の速攻に対し、香川①久保が好セーブ連発。しかし、大阪④市原の技ありのポストシュートなどで点差は縮まらない状況が続いた。前半21分大阪⑨岡村が退場。一方の香川は前半27分に③中嶋が退場。しかし、両チーム好守備が光り、点差は動かなかったが前半終了間際の③中嶋、③高尾の力強いシュートで1点差まで駆け寄って13対14の大阪リードで試合を折り返した。</p> <p>後半は両チーム早い展開での点の取り合いとなる。しかし、大阪⑦勝村の連続得点などで徐々に点差が離れていった。しかし、この土壇場で大阪のタイムアウトを挟むも香川が4連続得点。その差は1点に。そこから約5分間、両チームの好守備で点数が全く入らない状態となってしまう。その均衡を崩したのは大阪⑥尾上のロングシュートであった。2点差へと広げるも香川が次の攻撃で7mTを獲得。③中嶋が落ち替えてこれを決める。一方の大阪もまたもや⑥尾上のシュートが決まり香川は苦しい状態に。香川はここでタイムアウト。その後、香川③高尾の強烈なミドルシュートが決まる。香川に流れが来ると思われたとき、後半25分、26分と立て続けに大阪⑩鈴木がピックセーブ。しかし、後半27分に香川③高尾が得点し同点となり大阪⑥尾上が退場。大阪はこの一人少ない状況で大阪④市原の執念のシュート、⑩鈴木が神がかったスーパーセーブで1点リード。しかし、最後に香川に1点返され同点。延長へ。</p> <p>延長前半、香川の素早い速攻から⑩川田が得点。しかし、大阪の執念のプレーが炸裂。ここで大阪が連続得点し、またもや1点リードした状態になる。延長後半、両チームなかなか点が入らない状態で香川⑩太田の得点で同点に。そして、7mTCへ。7人目で大阪が得点できず、香川③高尾が落ち替えて決めきった。この激戦を制した香川が準々決勝へと駒を進めた。</p>						
<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 30%;"></td> <td style="width: 35%; text-align: center;">記載者氏名</td> <td style="width: 35%; text-align: center;">山根大知</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">送信日時</td> <td style="text-align: center;">10月 9日 (月) 13 : 45</td> </tr> </table>		記載者氏名	山根大知		送信日時	10月 9日 (月) 13 : 45
	記載者氏名	山根大知				
	送信日時	10月 9日 (月) 13 : 45				